



2017-2018 年度 地域奉仕・環境事業通信

NO.3

2017年10月17日



地域奉仕・環境事業主任 吉田由美(大阪なかのしま)

一人一人が、社会への奉仕を行う道具としての意識を持ちましょう
理解されることよりも理解することを
愛されることよりも愛することを望めるように

《RBM ロールバックマラリア》支援、さらに3年間の継続決定！

『2019-2020 年度』までのご支援をお願いいたします！

RBM ロールバックマラリア（マラリア撃退計画）事業は、今から9年前 2008年、国連からの呼びかけに、ワイズメンズクラブ国際協会が答えて、10月24日（国連デー）に行った単年度の事業でした。



1998年にWHO（世界保健機構）から発信された当初は、2010年までにマラリアによる死亡率および有病率を半減させ、さらに2015年までにさらに半減させるという具体的数値目標をもった対策案で、WHOから国連を通じて、ワイズメンズクラブ国際協会が活動を決定しています。

西日本区の活動は、2008 - 2009年度単年の活動から1年置いて、2010 - 2011年度から5年間の国際

統一事業として、WHO 目標の 2015 年まで活動が進められ、皆様の協力により送金を行ってまいりました。その後更に 3 年間の延長が決まり、2017 - 2018 年度、つまり今期が最終と決まっております。

期	年度	活動	総献金額	国際送金額
19 期	2016-2017	延長事業 2 期	936,536	936,536
18 期	2015-2016	延長事業 1 期	1,186,424	1,186,424
17 期	2014-2015	国際統一事業第 5 期 (最終)	830,822	830,822
16 期	2013-2014	国際統一事業第 4 期	1,207,534	1,207,534
15 期	2012-2013	国際統一事業第 3 期	1,055,422	949,957
14 期	2011-2012	国際統一事業第 2 期	500,341	291,461 FF より 600,000
13 期	2010-2011	国際統一事業として第 1 期	563,569	664,800 FF より \$ 8000
12 期	2009-2010			
11 期	2008-2009	国連への協働決定 (単年度)	979,796	945,472

(献金総額と送金額の差は、締め切り後の入金)

2017 年 7 月 22 日 チェンマイのアジア・太平洋地域大会に於いて、RBM 活動の成果の報告を地域会長の Dr. Tung-Ming Hsiao ワイズより有りました事は、第 2 回の地域奉仕・環境事業通信に書かせていただきました。4 種類の薬剤が塗布された蚊帳の使用は、特に子供や妊婦にとってマラリアを防ぐ有効な手段であることは、報告内容から明らかであり、世界には蚊帳を必要としている地域が、まだまだ残っています。

今夏、ワイズメンズクラブ国際議会に於いて RBM のさらに 3 年間の延長が決まりました。しかし、今期 (2017-2018 年度) が 2014 年国際議会にて延長事業として決定し 3 年目となりますので、実質は 2 年間の延長を意味します。RBM の現在のところの最終支援期間は、今期から数えて 3 年後 (2019-2020 年度) です。引き続き皆様方の更なるご協力をお願いいたします。

献金目標額は、クラブ員一人当たり 800 円です。